

第6回国際旅行社杯 U-12 沖縄交流試合・小学生ハンドボール選抜大会
新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大防止ガイドライン

株式会社 国際旅行社
代表取締役社長 與座 嘉博

1. 事前の対応

主催者は、会場において感染防止対策に向けた準備を行うとともに、参加チームに対し、感染防止のために選手・スタッフが遵守すべき事項を明確にして事前に連絡し協力を求める。主催者及び参加チームはそれぞれ感染対策責任者を設置し、事前、試合日、事後にお互いが連絡を取り合える環境を整備する。

(1) 参加者への連絡事項

主催者が参加予定チームの選手・スタッフ・オフィシャル・審判、その他関係者全員に対して事前に求める感染拡大防止のための処置として、以下の項目を事前伝達する。

- ①以下の事項に該当する場合は自主的に参加を見合わせる
 - ・体調が良くない場合（例：発熱・咳・頭痛などの症状がある場合）
 - ・同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ②参加者全員がマスクを着用する。飛沫感染防止の為、基本的には常時マスクを着用する。しかし、熱中症等の健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合はマスクを外し、他者との間に十分な距離を保つ。
- ③参加者全員の健康チェックリストを作成し提出。
- ④競技に参加する上で主催者が示す注意事項を遵守。

(2) 大会参加申込について

- ①子供と保護者へ本ガイドラインの感染防止対策等を理解していただき別添健康チェックシートを提出して頂きます。
- ②大会参加は、子供の意思と保護者の合意によるものであるため、相談の上決めて頂きます。
- ③別添健康チェックシートの提出がない場合は、参加を認めない。

2. 会場における感染防止対策

(1) 来場者対応

事前通達

会場に観戦者を入れる場合には、観戦エリアにおいて3つの蜜を避ける対応を以下の留意事項について、事前にホームページ又は各チームへメール等で周知する。

- ・体調の悪い人は来場を控える
- ・来場する際はマスクを着用する（ベンチでもマスクを着用する）

- ・大声での声援や太鼓を使つての応援は行わない
- ・場内ではそれぞれ1~2mの間隔を保ち、ハイタッチ、抱擁、肩を組むなどの行為は控える。

大会当日

競技に観戦者を入れる場合には、以下の点に留意する

- ・試合会場各所（入場ゲート等）にアルコール消毒液を設置する。
- ・飲食店の運営は、安全対策に十分配慮した上で判断する。運営する場合はドブ漬けを使用したドリンクの販売は行わない。
- ・注意しても改善されない場合は退場してもらうなどの処置を講じる。
- ・健康チェックシートを提出してもらい、参加可否の確認を行う。

(2)大会の参加者全員に提出していただく健康チェックシートには以下の事項を記載して頂きます。

①チーム名、氏名、連絡先、生年月日、保護者のサイン、押印

※個人情報の取り扱いに十分注意する

②大会2週間前から当日までの体温チェック

③大会前2週間における以下の事項の有無

- ・平熱を超える発熱
- ・咳（せき）、のどの痛みなどの風邪症状
- ・だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）
- ・臭覚や味覚の異常
- ・体が重く感じる、疲れやすい等
- ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた物との濃厚接触の有無
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

(3)試合時における注意点

- ・試合前、試合後に相手チーム、審判団との握手はしない
- ・両チームベンチの挨拶を実施しない
- ・円陣はしない
- ・得点時にハイタッチ、抱擁を行わない
- ・ボトルやタオルを共有しない
- ・飲料用・暑熱対策、アイシング等については事前に個人用を準備する。
- ・ベンチでは会話を控える。

(4)ゴミの廃棄方法

- ・チームで出たゴミは各チームにてお持ち帰りください。
- ・設置したゴミ箱についてビニール袋に入れて密閉して縛り廃棄する。
- ・マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗い手指消毒してください。

(5)その他

これら1~2を実施しても感染リスクをゼロにすることは出来ません。参加チームは、その点を理解して上で、大会へ参加して頂くとともに、保護者への周知を行ってください。

3.事後対応

万が一感染が発症した場合に備え、個人情報の取り扱いを十分注意しながら、競技当日に参加選手・スタッフ、運営関係者から提出された健康管理表を、保存期間（1ヵ月）を明記した上で保存しておく。

競技終了後3日以内に、各チームの感染対策責任者に連絡を取り、具合の悪い選手・スタッフがいないか確認する。

万が一運営スタッフの中から競技終了後14日以内に新型コロナウイルス感染症の感染が判明した場合は、保健所の指示に従うとともに、沖縄県ハンドボール協会にその旨報告する。またチームから競技終了後14日以内に感染者発生が報告があった場合にも同様にその旨、沖縄県ハンドボール協会に報告する。